

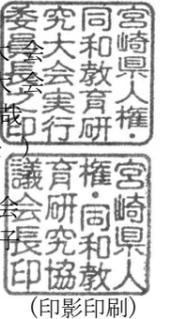
第42回 宮崎県人権・同和教育研究大会

第35回 宮崎地区人権・同和教育研究大会

開催要項

第42回宮崎県人権・同和教育研究大会
 第35回宮崎地区人権・同和教育研究大会
 実行委員会 実行委員長 黒木辰
 (宮崎市立青島中学校 校長)

宮崎県人権・同和教育研究協議会
 会長 崎田由紀



◆大会参加申込について (このページをコピーしてそのままFAXしてください。)

(1) 申し込み方法・受付方法

大会参加申し込みは、下記の『参加・弁当申込書』に必要事項をご記入のうえ、所属団体ごとにまとめて、**第一次締切・7月14日(金)まで**に、宮崎県人権・同和教育研究協議会宛にFAXか郵送、またはメールでお申し込みください。(鑑文・送信票等は不要です。)なお原本の保存をよろしくお願いいたします。

参加券は、全体会または分科会の受付でご購入ください(1,000円)。

※参加費を振り込まれる場合は下記口座へお振込み願います。後ほど、参加券をお送りします。

宮崎銀行 赤江支店 店番号140 口座番号146019
 名義 第42回宮崎県人権・同和教育研究大会実行委員会
 実行委員長 黒木辰哉

(2) 昼食(弁当)について

昼食は、**弁当を600円(お茶付)で販売**します。ご希望の方は申込用紙の弁当欄に○をご記入の上、**全体会場**で**弁当券を必ずご購入ください。**

(3) 大会実行委員・司会者・報告者・会場責任者・運営責任者・受付・会場係・本部付き・記録・ビデオなどの**大会業務に関係されている方は**、備考の欄にその旨ご記入ください。

(4) 大会関係者を除く一般参加者の方への宿泊斡旋はしておりません。ご了承下さい。

(5) **教職員以外で初めて参加される方、PTAの方**には、第1分科会「初めての学び・新たな学び」(基礎講座)への参加をお勧めします。

(6) **手話通訳等必要な方は**、申し込みの際に備考欄に記入しお知らせ下さい。

研究会参加・弁当申込先 及び お問い合わせ先

〒880-0915 宮崎市恒久南1丁目9-13 日建ビル201号
宮崎県人権・同和教育研究協議会 宛
 TEL 0985-65-6003 **FAX: 0985-65-6004**
 E-mail: miyazakikendoukyou@muse.ocn.ne.jp

第42回宮崎県人権・同和教育研究大会第35回宮崎地区人権・同和教育研究大会 参加・弁当申込書

所属名					電話	()
記入者名					FAX	()
	参加者のお名前	PTAの方 ○印を	希望分科会 番号を	弁当 ○印を	備考欄(手話通訳が必要、大会役員・関係者は内容を記入)	
1						
2						
3						
4						
5						

↳当日変更可 ↳当日必ず会場で引換券をご購入ください。

※ 申込用紙が足りない場合は、コピーしてお使いください。

◆大会テーマ

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう。

◆主催

第42回宮崎県人権・同和教育研究大会第35回宮崎地区人権・同和教育研究大会実行委員会
 宮崎県人権・同和教育研究協議会 宮崎地区人権・同和教育研究協議会

◆共催

宮崎市教育委員会

◆後援

宮崎県 宮崎県教育委員会 ほか

◆期日

2017(平成29)年8月1日(火)

◆日程

9:30 10:00 12:10 13:10 16:00

受付	開会行事・記念講演	昼食	分科会
----	-----------	----	-----

◆会場

宮崎市 宮崎市民文化ホール
 〒880-0930 宮崎市花山手東3丁目25-3 ☎0985-52-7722
 ※前日・当日の連絡先(県同教)携帯 090-8624-3722

◆参加費

1,000円(大会資料代等) ※10名以上参加の場合10,000円

◆記念講演

演題:「ひとりにこだわる」にこだわる!
 ~公教育の役割と自分の立ち位置を問う~
 講師: 徳永 信一さん
 [滋賀県立 湖南農業高等学校 教諭・(公社) 滋賀県人権教育研究会・進路保障研究部長]

子どもたちとの出会い、ぶつかり、つながり、そして、彼ら彼女らから託されてきた願い、悔しさ、怒り、切なさ…。これまでに会ってきた「みんな」が今、この「私」を生きている。そんな私は今、どこに立ち、どんな一歩を踏み出そうとしているのか…。「公教育の役割」、「進路保障」、「社会認識」をキーワードに「自分の立ち位置」を問うてみたいと思います。

※プロフィール



- 1985年4月より滋賀県立高校教員に奉職。大津中央高等学校(夜間定時制)を初任校として、2009年より湖南農業高等学校(全日制農業科)に勤務、現在に至る。
- 現任校では、生徒指導部・生徒支援加配、特別支援コーディネーター、人権教育、教育相談を担当。校内で生徒、保護者、教職員向けに「トクさんの何でも相談室」開設。
- 滋賀県同和教育研究会・高校等連絡協議会事務局長を10年、全国同和教育研究協議会専門委員(進路・学力保障担当)を10年拝命した。
- 現在、(公社)滋賀県人権教育研究会・「進路を切りひらく(=進路保障)」研究部長、「セパド(人権を考える高校生のつどい)」世話人、「ウリハッキョマダン」実行委員長を経て、現在「びわ湖南部地域部落解放高校生等交流集会」幹事、「滋賀朝鮮学校勝手に応援団」事務局長。

